

「SIP 農業」新たな植物保護技術コンソーシアム 研究成果発表会の開催

第1部 講演発表

1. 施設栽培トマトとイチゴの新たな病害虫防除戦略
2. SIP が生み出す新たな病害虫防除資材

第2部 成果展示

1. 趣 旨

化学合成農薬に依存する病害虫防除では、薬剤抵抗性の発達が大きな問題となる。この問題を解消するためには、農薬散布だけに依存した従来の防除体系から脱却し、物理的・化学的・生物的な原理に基づく病害虫等管理技術を組み合わせた持続可能な植物保護のシステムを構築していく必要がある。SIP 農業「新たな植物保護技術コンソーシアム」では、施設栽培のトマトとイチゴを主な対象とし、音や光による昆虫の行動制御や植物の病害抵抗性誘導の仕組みの解明等による画期的な成果を新たな技術へと発展させ、病害虫等を効果的に管理するシステムを構築する取り組みを進めてきた。5年間の研究プロジェクトの終了にあたり、研究成果発表会を開催して、構築された病害虫防除体系の周知を図り、生産現場への速やかな普及を目指す。

2. 開催日時 : 平成31年2月27日(水) 12:30~17:00

3. 開催場所 : 秋葉原UDX4階 UDX THEATER およびUDX NEXT-2
(東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原UDX)

4. テーマ :

第1部「講演発表」

1. 施設栽培トマトとイチゴの新たな病害虫防除戦略 (体系化グループの成果)
2. SIP が生み出す新たな病害虫防除資材 (発表インデクシング)

第2部「成果展示」

5. 主催 : 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)「次世代農林水産業創造技術」
新たな植物保護技術技術コンソーシアム
代表機関：農研機構

6. 参加費 : 無料

7. 参加申し込み

当日参加も受け付けますができるだけ事前登録をお願いします。平成31年2月20日(水)までに、農研機構のWEBページ(以下URL)からお申し込みいただくか、以下の要領で電子メールを事務局にご送付ください。

電子メール：件名を「SIP 植物保護成果発表会申し込み」とし、本文にお名前、所属、連絡先(電話またはe-mail)を記入。

受け付けサイト

<http://www.naro.affrc.go.jp/event/list/2019/01/121101.html>

電子メール送付先 SIP「新たな植物保護」事務局

SIP_Plant_Protection@naro.affrc.go.jp

8. 「SIP 農業」新たな植物保護技術コンソーシアム研究成果発表会開催内容

開場（受付開始）12:30

挨拶 13:15～13:25

第1部「講演発表」（13:25～14:15）

1. 施設栽培トマトとイチゴの新たな病害虫防除戦略
 - 1) 化学農薬を削減したトマト病害虫の新防除体系
 - 2) 新規資材「糖含有珪藻土」を用いた土壌還元消毒によるトマト土壌病害防除技術
 - 3) 紫外光照射技術を基幹としたイチゴの病害虫防除
2. SIP が生み出す新たな病害虫防除資材（14:15～14:45）
 - 1) 赤色 LED によるアザミウマ防除
 - 2) 振動害虫防除装置の開発
 - 3) 音響によるトマト用コナジラミ類防除装置
 - 4) 新たなナス用台木品種候補 —線虫・複合病害抵抗性・多収—
 - 5) レタスビックベイン病の発病を軽減する pH 降下型肥料
 - 6) 塊茎・土壌微生物相改善による健全ジャガイモの増収—新規栽培体系の開発—
 - 7) 植物保護に有用な糸状菌・酵母の選抜
 - 8) 植物の活力を高めて病気に強い体を作ります！
 - 9) トマト青枯病にアミノ酸が聞くことを発見
 - 10) 新たな害虫防除「殺虫から制虫へ」 —アザミウマ類忌避剤の開発—

第2部「成果展示」（12:30～17:00）

1. 体系化グループの成果
2. SIP が生み出す新たな病害虫防除資材
説明コアタイム（15:00～16:30）